

事業者向け 放課後等デイサービス自己評価表（公表）

公表： 2021 年 2 月 6 日

事業所名：こどもサポート教室「きらり」白金高輪校

		チェック項目	はい	どちらともいえない	いいえ	改善目標、工夫している点など
環境・体制整備	①	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	3	0	0	パーティションで区切り、安全で密にならない環境にしています。
	②	職員の配置数は適切であるか	3	0	0	法令を遵守した職員配置をしています。
	③	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか	3	0	0	1 階で段差が無いため車椅子での利用が可能です。
業務改善	④	業務改善を進めるための PDCA サイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか	3	0	0	日々のミーティングや月末会議で、職員が PDCA サイクルに参画しています。
	⑤	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	3	0	0	アンケート調査の結果をもとに会議を開き、保護者の意向を把握し、業務改善に努めました。
	⑥	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	3	0	0	ホームページ上で公開しています。
	⑦	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	1	0	3	今後第三者による外部評価を検討していきます。
	⑧	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	3	0	0	発達支援研究所の研修や事業所内研修の場を設けています。
適切な支援の提供	⑨	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	3	0	0	支援時の様子、保護者との対話や発達検査の結果などをもとに計画を作成しています。
	⑩	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	3	0	0	法人が定めたアセスメントシートを使用しています。
	⑪	活動プログラムの立案をチームで行っているか	3	0	0	会議やミーティングで意見を出し合い、それを集約しています。
	⑫	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	3	0	0	複数の指導員が関わることで、固定化しないようにしています。
	⑬	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	3	0	0	一人一人の児童に合わせて、その時の状況に合った課題を設定しています。
	⑭	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせて放課後等デイサービス計画を作成しているか	2	1	0	個別活動の要望が多いです。現在は新型コロナのため、なるべく集団活動を避けるようにしています。
	⑮	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	3	0	0	ミーティングを行い、報告・連絡・相談の基本を忘れないようにしています。
	⑯	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	3	0	0	些細なことでも発言してもらうことで、様々な日々の気付きにつなげるようにしています。
	⑰	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	3	0	0	記録は欠かさず取るようにして、支援の検証・改善につなげています。

	⑱	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	3	0	0	6カ月ごとにモニタリングをしています。
	⑲	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせ、支援を行っているか	3	0	0	ガイドラインに沿った支援をしています。
関係機関や保護者との連携	⑳	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	3	0	0	児童発達支援管理責任者か、その児童に深く関わった指導員が参画しています。
	㉑	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか	1	1	1	送迎を行っていないため、利用者の保護者を通じて、学校の情報や学校での様子を聞いています。また、電話やメール、LINEなどで相互に連絡を取り合うことで、情報共有や連絡調整をしています。
	㉒	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか	2	1	0	現在医療的ケアを要する児童の受け入れはありませんが、今後このようなことがある場合は連絡体制を整えて支援にあたります。
	㉓	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか	1	2	0	新型コロナの影響で訪問の機会がありませんが、ケース会議などが開かれた児童に関しては、情報共有や相互理解ができています。
	㉔	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか	2	1	0	今まで障害福祉サービス事業所等へ移行したケースがありませんが、法人内に就労移行支援事業所を開設しており、情報提供しています。
	㉕	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	2	1	0	必要に応じてセンターの相談員の方にモニタリング等で見学に来ていただき、助言を得ています。
	㉖	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	1	0	2	個別療育のため、教室外へ出て交流する機会がありませんが、可能な範囲で障害の無い子どもと活動できるよう考えていきます。
	㉗	（地域自立支援）協議会等へ積極的に参加しているか	1	0	2	新型コロナの影響もあり参加できていません。協議会等があれば積極的に参加して、地域に開かれた事業所づくりをしていきます。
	㉘	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	3	0	0	毎回支援後の振り返りをして、保護者との共通理解の場を設けています。
保護者への説明	㉙	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか	1	2	0	支援後の振り返りの時間で、保護者の話を傾聴した上で家族支援を講じています。必要に応じて個別面談の機会も設けています。
	㉚	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	3	0	0	保護者に理解していただけるよう、契約時に児童発達支援管理責任者が書面を見せながら丁寧に説明をしています。
	㉛	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	3	0	0	支援後の振り返りや個別面談で対応しています。今後も保護者の相談に適切に応じ、情報提供をしていきます。

明 責 任 等	③②	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	1	0	2	保護者同士の連携支援はありませんが、保護者のニーズを踏まえて対応していきます。支援中の待合スペースでは、保護者同士が歓談できる環境設定をしています。
	③③	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	3	0	0	苦情受付窓口を設けています。苦情があった場合は迅速かつ適切に対応しています。
	③④	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	1	2	0	会報は発行していませんが、ブログや掲示物で情報発信をしています。また LINE を活用しています。
	③⑤	個人情報に十分注意しているか	3	0	0	契約時に同意書を交わしており、個人情報の取り扱いには十分注意しています。
	③⑥	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	3	0	0	カードなどで視覚化する、事前に電話連絡を入れるなど、個別対応しています。
	③⑦	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	1	0	2	地域住民を招待するような行事を行っていませんが、大家さんを通じて地域とのつながりを持つようにして、地域に開かれた事業運営を目指しています。
非 常 時 等 の 対 応	③⑧	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	3	0	0	マニュアルを策定し、緊急時の対応について、保護者に契約時に説明しています。職員はいつでもマニュアルを見られる体制になっています。
	③⑨	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	3	0	0	毎月 1 回、訓練を行うことで非常時に備えています。
	④⑩	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	3	0	0	年 1 回以上、虐待防止・人権擁護の研修をしています。
	④⑪	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	3	0	0	契約時の重要事項説明書で、身体拘束について保護者に説明しています。必要があれば計画に記載し、同意を得ます。
	④⑫	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	0	1	2	個別支援のため、食事の提供がありません。
	④⑬	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	3	0	0	事例集を作成し職員が見られるようになっていきます。

保護者等向け 放課後等デイサービス評価の集計結果（公表）

公表： 2021年 2月 6日

事業所名：こどもサポート教室「きらり」白金高輪校

保護者等数(児童数) 26(28) 回収数：14 割合：50.0%

		チェック項目	はい	どちらともいえない	いいえ	ご意見、ご意見を踏まえた対応
環境・体制整備	①	子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	11	3	0	(ご意見)ボール投げできるぐらいのスペースがある。空間も壁もすっきりしていて、家より集中している。
	②	職員の配置数や専門性は適切であるか	11	3	0	(ご意見)障害児が通える学習塾が無いから放デイを頼っているのに、学習塾ではないという見解を示されていて、時代やニーズにあていない。 (対応)障害福祉サービスの枠内で、できる限りの学習支援をすることでニーズに対応致します。
	③	事業所の設備等は、スロープや手すりの設置などバリアフリー化の配慮が適切になされているか	10	3	1	1階で段差が無いためバリアフリーの環境になっています。支援中の事故や怪我が無いように努めます。
適切な支援の提供	④	子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画 ⁱ が作成されているか	13	1	0	支援時の様子、保護者との対話や発達検査の結果などをもとに計画を作成しています。
	⑤	活動プログラム ⁱⁱ が固定化しないよう工夫されているか	11	3	0	複数の指導員が関わることで、活動プログラムが固定化しないようにしています。
保護者への説明等	⑥	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	2	5	7	個別療育のため、教室外へ出て交流する機会がありませんが、可能な範囲で障害の無い子どもと活動できるよう考えていきます。
	⑦	支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	13	1	0	契約時に児童発達管理責任者が、書類を見せながら丁寧に説明をしております。
	⑧	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解ができているか	13	1	0	毎回支援後の振り返りで、保護者との共通理解の場を設けています。
	⑨	保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	11	2	1	(ご意見)いつも支援後に、今日の様子と家での様子を聞いてもらっている。
	⑩	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか	1	8	5	保護者同士の連携支援はありませんが、支援中の待合スペースで保護者同士が歓談できる環境設定をするなど、保護者のニーズを踏まえた対応をしています。
	⑪	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知・説明し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	8	6	0	苦情受付窓口を設けており、教室掲示や重要事項説明書にも記載しています。苦情があった場合は迅速かつ適切に対応しています。
	⑫	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	14	0	0	指導員は子どもと保護者の間に入り、意思疎通や情報伝達の配慮ができるようにしています。
	⑬	定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信しているか	9	3	2	会報は発行していませんが、ブログや掲示物で情報発信をしています。またLINEでの情報発信もしています。自己評価の結果はweb上や教室内のファイルでも閲覧できるようになっています。
	⑭	個人情報に十分注意しているか	13	1	0	契約時に同意書を交わしており、個人情報の取り扱いには十分注意しています。

非常時等の対応	⑮	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、保護者に周知・説明されているか	12	1	1	契約時や面談時に説明をしています。もしご不明な点などありましたら、ご遠慮なくご質問ください。
	⑯	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	9	4	1	定期的に訓練を行い、利用者様に参加していただく時もあります。訓練結果の報告は入口に掲示してありますので、よろしくお願い致します。
満足度	⑰	子どもは通所を楽しみにしているか	13	2	0	(ご意見)嫌がることなく通っている。オンラインでも同じように楽しみにしています。毎回楽しみにしています。
	⑱	事業所の支援に満足しているか	12	1	1	(ご意見)コロナ感染予防対策をしていて安心して通所できる。支援内容に満足している。月1回のスポット利用で結果があるのか疑問に思っている。 (対応)月1回のご利用での疑問に関しては、個別に誠実に対応させていただき、改善に努めます。

i 放課後等デイサービスを利用する個々の子どもについて、その有する能力、置かれている環境や日常生活全般の状況に関するアセスメントを通じて、総合的な支援目標及び達成時期、生活全般の質を向上させるための課題、支援の具体的内容、支援を提供する上での留意事項などを記載する計画のこと。放課後等デイサービス事業所の児童発達支援管理責任者が作成する。

ii

事業所の日々の支援の中で、一定の目的を持って行われる個々の活動のこと。子どもの障害特性や課題、平日／休日／長期休暇の別等に応じて柔軟に組み合わせて実施されることが想定されている。